



2020年
10月
号

しのめライフ

第106号
令和2年
10月15日発行

『これから認知症と向き愛、お年寄りの一番の良き理解者となる介護士へ』

特別養護老人ホームとは・・・在宅での生活が困難になった要介護3以上（特例の要介護1・2）の高齢者が入居できる公的な「介護保険施設」の1つです。入居者の多くは、自力で歩く事が困難となり、車椅子に頼らざるを得ず、認知症状も著しく進行した入居者が入居されています。そのような環境の中で、私も入居者の生活支援を行う介護福祉士の1人です。

ここで皆さんに心に残る映画作品を紹介したいと思います。2年前『ほけますから、よろしくお願いします』と題し、認知症が進行する母（87歳）とそばで支える父（95歳）の2人の姿を記録するというドキュメンタリー映画です。この映画の監督である娘は、父の『支えていくのは、わしが、やる』という一言で、娘として、映画監督として、この映画の制作を決定します。

長年連れ添った夫婦は、強い信頼と大きな愛情で繋がり、認知症の進行があるにも関わらず、悲壮感・悲哀感を感じさせない内容です。それは、相手が望むすべてを受け入れる無償の愛。親が子と思う愛。子が親を思う愛。で包まれた、衝撃的でとても素晴らしい内容です。



この素晴らしい関係性は、ここ『東雲の丘』のお年寄り職員との関係性にも相通じるものがあると感じています。

入居する方は施設でも在宅で過ごしていたように、自分らしい生活の継続を望んでいます。その思いは、そばで支える家族も同じです。しかし環境の変化で認知症は発症、大きく悪化する特徴があります。超高齢化社会に向かっている日本は、認知症という大きな社会問題にも直面しています。しかし認知症状があっても『その人らしさ』は最後まで残ると言われています。

人は元気な頃から住み慣れた家で過ごす事を望むが、年齢を重ねた体は思うように自由が効かなくなり、認知症が発症するケースは珍しくありません。身近な家族も支えていく事が困難となり、施設を終の棲家として選択するケースも増加しています。

施設で直接ケアを実践する介護士が認知症についての正しい知識を得て、その人を知り、その人が望む事を受け入れ、尊重する姿勢が『その人らしさ』を引き出すアプローチとなります。それは、日々の積み重ねであり信頼関係の構築であると考えます。

夫婦・家族間の信頼関係と同様に、お年寄り介護士の間柄でも家族同様に強い絆を結ぶ事は可能であり、またその結びつきを望むお年寄りに寄り添える、ひとりの介護福祉士として、これからも『認知症と向き愛』努力を続けたいと思います。

記事 大領 博 統括ユニットリーダー（介護福祉士）

しのめ生涯学習 カルチャーレストラン

「カルチャーレストラン」とは、自分でパソコンを操作し、様々な講座から楽しく学ぶことができ、パソコンに触ったことがない方でも一から学ぶ事ができる講座です。これからの時代、パソコンのスキルがますます重要（必須）になってくると思いますので、是非学んでみてはいかがでしょうか？



【営業時間】 10:00～18:00（定休日なし）
【場 所】 2階カフェ パルミラ内
【受講料】 5,500円（月額）
【講座内容】 パソコン初級・中級Word/Excel/PowerPoint、脳トレ、デコクラフト、ペーパークラフト、水彩画、山の幸染め、ライフケアカラー、デジカメ・写真講座、アルバム作成、大人塾（英語・数学・理科・社会）、旅行会話（英語・中国語）、他30講座以上

東雲の丘 配食サービス事業

高齢者福祉施設のこころ配りを念頭に、管理栄養士による献立で安全で美味しい食事を**朝食、昼食、夕食と一年365日**ご自宅へ配達致します。

朝食・・・470円（07:15～08:30）
昼食・・・600円（11:15～12:30）
夕食・・・600円（16:15～17:45）



※ 特別食を利用される場合は別途100円加算されます。
※ 特別食・・・柔菜食・キザミ食・ミキサー食・腎食・糖尿病・食物アレルギー、制限食

【サービス提供範囲】 南城市及び一部近隣市町村

※ 離れて暮らすご家族様にもご安心して頂けますよう配達時に安否確認サービスを実施しております。
※ 南城市 食の自立支援事業については、南城市からの助成があります



高齢者介護に関することは、お気軽にご相談下さい

1 特別養護老人ホーム 東雲の丘	（定員100名）	完全個室ユニットケアが特徴です
2 東雲の丘 グループホーム	（定員9名×2棟）	完全個室の認知症ケアが特徴です
3 住宅型有料老人ホーム マチュピチュ	（定員24名）	要支援から要介護の方まで入居できる施設です
4 東雲の丘 デイサービスセンター	（通常規模）	リハビリ、レク等を行い在宅生活継続を支援
5 東雲の丘 ショートステイ	（12床）	年中無休で「泊り」と介護ができる事業所です
6 サービス付き高齢者住宅 ハナミズキ	（定員18名）	60歳以上の虚弱な方から利用できます
7 しのめ小規模多機能型居宅介護事業所	（定員25名）	「通い」を中心に「自宅訪問」「事業所泊り」のサービスです
8 居宅支援事業所 東雲の丘		介護保険に関することを利用者の立場でケアプランを作成し在宅生活を支援
9 東雲の丘 配食サービス事業		管理栄養士の献立のもと朝・昼・夕と毎食弁当をお届け致します
10 東雲の丘式生涯学習カルチャーレストラン		パソコンを利用した高齢者向けの自立学習型生涯学習教室です
11 東雲の丘学習クラブ		小学生・中学生・高校生の授業と受験をサポートする学習塾
12 しのめnursery school（Ⅰ・Ⅱ）保育園		Ⅰ事業所内保育所19名（Ⅱ企業主導型保育所；地域枠15名；企業枠15名）

求人募集

県内唯一のユニットリーダー実地研修受入施設です。福祉を共に学び共に働きましょう

就労時間の希望承ります。

職種 ○介護職 ○看護職 ○配達員
○デイ運転手 ○調理員 ○保育士

編集後記

メイン記事にこういう記載がありました。「介護福祉士として、これからも『認知症と向き愛』努力を続けたいと思います。」と。機能訓練便りにありました。目標を持って生活をおくる大切さを。人はひとりでは生きていきません。互いのことを認め合い、互いのことに関心をもち。互いのことを思いやる必要があると感じました。あなたが居るから私が居る。さあ～あなたの幸せのお手伝いをしよう」と振り返った記事でした。

住所：〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城1392番地

電話：098-946-2051

HP：<https://www.kenshoukai.or.jp/>

編集者：前黒島 智司（介護福祉士）

自分らしく元気に暮らす住まい



入居定員 24名
住宅型有料老人ホーム
New マチュピチュ
個室 10.65 平米～

令和2年10月 New OPEN
今回募集15名!

- 完全個室 ●在宅介護サービスが利用できます
- 個人の幸福を尊重 ●法人独自のメニューで笑顔・元気

利用料金(介護型21室)月給30日	別途その他費用
合計: 概ね135,000円程度	・滞り戻代
家賃 月 38,000円	・滞り戻代
管理費 月 35,000円	・滞り戻代
食費 月 41,760円(税別29,290円)	・滞り戻代
共益費 月 20,000円	・滞り戻代
利用料金(自立型3室)月給30日	
合計: 概ね108,000円	
家賃 月 88,000円	
共益費 月 20,000円	

住宅型ホーム New マチュピチュ
〒901-1302 沖縄県南城市大聖寺大1392番地
TEL.098-946-2051
https://www.kenshoukai.or.jp

栄養士のひとこめモ 魚を食べて健康生活を♪

魚料理が苦手な理由は「匂いが手につく」「ゴミが生臭い」といった手につくにおいては、酢で洗ってから石鹸を使えば落ち、生ごみの臭気は熱湯をかけるだけで驚くほど消すことができます。魚に触れることが嫌な場合は、切り身や缶詰から始めてもいいですよ。まずは、魚を家庭で簡単に調理できる方法を次回の11月よりご紹介いたします。

【魚の調理方法4パターン】

「焼く」・・・生臭さが消えておいしさアップ皿に盛りつける時に表になる面から先に焼くのがコツです。

「煮る」・・・煮汁と一緒に食べることでおいしさが増します。煮たてた調味料に魚を入れて煮ると形が崩れにくいですが。

「蒸す」・・・ふくらりと、旨味と香りを感ずる美味しさ淡泊な白身魚が最適です。強火で蒸すのがポイント。

「揚げる」・・・油のジュシーさが加わって食べやすさアップ材料の水気をしっかりきって少量ずつカリッと揚げるのがコツです。

記事 諸見里（栄養士）

今年の敬老会はコロナウイルス感染対策を行い開催いたしました

9月20日にユニットで行われた敬老会の写真です。入居者も、敬老会の準備をした職員も楽しそうなので見てください。

サグラダファミリア 1階Bユニット

では職員がたい焼きやたこ焼きを作り、おやつ時間に敬老会のパーティーを行いました。真ん中の写真はつまみ食いをして召し上がっていました。右の写真は、入居者全員参加の敬老会を行っています。その中に寝たきり状態で食べる事が難しい入居者もいますが、声だけでも聞いて参加しているのをわかって欲しいという職員の思いもあり、年に1度の敬老会に参加されています。



記事 村吉 東
(特養生活相談員・介護福祉士)

サグラダファミリア 2階Aユニットではユニット

では、お昼ご飯にちらし寿司、天ぷらを作って入居者に提供し敬老会を行っています。一番右の写真は、入居者、職員の集合写真です。真ん中の写真3名は、9月生まれの方なので誕生日会も行いました。おめでとうございます♪



コロナの影響があり、ユニット職員のみでの対応となっています。普段は家族さんも呼んで一緒に昼のパーティーに参加され楽しんでもらっていましたが、今年はそれができないのは残念と感じています。入居者、職員も同じひとつの家族として楽しんでもらえる環境が東雲にあるので今回は2ユニットの写真を紹介しました。また12月にクリスマス忘年会のイベントがありますので、その時はまた紹介いたします。

機能訓練員便り

入居者様の生活の様子を紹介 ～私の訓練の時間には遅れないですよ!! 明日も待ってるからね!!～

今回は新たに生きる希望ができた入居者様の紹介をしたいと思えます。A様（80代女性） 昨年当施設に入居され1年、車椅子を使用し、持病があるため携帯酸素を常備しながら生活されています。

以前A様から「私は酸素も必要だし、運動しても疲れるだけ、それにこの歳でもう難儀はしたくないよ。」とお話があり、リハビリは行っていないと聞きました。8月に入りユニットリーダーから「A様がいつもと違う!話を聞いてあげてほしい」と相談があり、どうしたらだろうと話を伺いに行くと「家に帰る!今年の盆は家族で過ごしたい!私頑張るから鍛えてちょうだい!」と。その思いを伝えていたときのA様の必死の表情は今でも覚えています。

すぐにユニットリーダーと相談し、コロナ警戒中、お盆までの間近の状態でも現在のA様の身体的状態を考慮すると今はその段階ではないと判断し、一つの目標を立てました。「コロナが終息後、何の心配もなく自宅へ帰れるようにA様の身体機能の向上を図る事。」それをA様に伝え、「家に帰れるなら何でもする!」と約束しました。リハビリ再開当初は、私のキツイ助言や、訓練に体がついていなくて弱音がでたりしましたが、「家に帰り、家族と過ごすんだ!」と自分に言い聞かせ、歯を食いしばり必死に食らいついて頑張っています。

その努力もあり現在介助は必要ですが歩行距離も1mから現在5m往復ができるまでに伸びています。表情も見違えたように明るい今では毎朝リハビリ終わりに「私の訓練の時間には遅れないですよ!明日も必ず来てください!」と笑顔で話されます。

新たに希望を持ち日々努力されているA様の希望が一日でも早く叶うようにご支援していきます。

記事 金城 正竜
(特養機能訓練員・柔道整復師)



しのめナーサリースクール便り

新年度が始まってから早くも半年がたちました。この10月で、今年度の折り返しを迎えます。より多くの思い出を子どもたちと一緒に作れるよう、毎日を大切に過ごしていきたいと思えます。

お月見会&夏祭り



記事 井村 李奈 (保育園事務員・子育て支援員)

大好きな外遊び☆市役所までお散歩♪

おやつ時間だよ～

☆9月の制作